

## 【一般編】

### ■良い対応

派遣社員として働く山田さん、32歳。現在の職場に勤めて3ヶ月。職場の人間関係の悩みから、食欲もなく、眠れない日々が続いています。

#### (ロッカールーム)

女性：はあ… (ゆううつな表情)

知人：どうしたの。なんだか辛そうだけど…

女性：うん、大丈夫

知人：ちょっとお茶しない？ちょっと話そうよ。

#### (喫茶店)

女性：はあ…

知人：どうしたの？そんな溜息ついで…

女性：いや、ちょっと…。

知人：悩んでいるのね。

女性：うん…

知人：ねえ、よかつたら聞かせてくれない？どんな些細なことでもいいから…。

女性：ありがとう。でも迷惑かけるから…

知人：大丈夫だから、悩んでいること、話して。

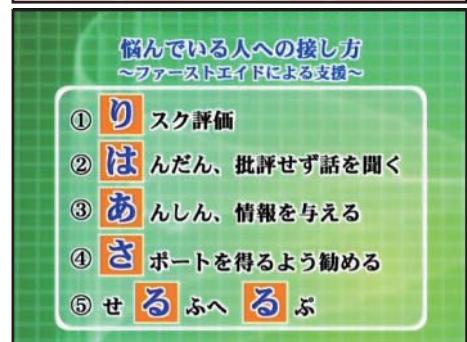
女性：うん、…最近ね、調子悪いんだ

知人：そっか…

女性：それでね、なんか眠れないし、食べられなくって、少しやせてきたんだ。

知人：ううん。何か思い当たることはある？

女性：たぶん仕事の疲れもあったり、職場変わったから人間関係もあったり、いろいろ気を遣ったりして、私、今の職場に派遣でしょ。それでね。



◎ 悩んでいる様子に気づく



◎ 話すことを促す



傾聴  
(はんだん、批評せず話を聞く)

知人：そうだよね。苦労するよね。



◎共感する

女性：で、3か月前あたりから体調が悪くなって、それで元気でないんだ。



知人：そうだったんだ。私も元気なさそうだから心配してたんだ。

女性：ありがとう。ごめんね。

知人：いいんだから、それで調子悪いところどうなの？

女性：だんだん、眠れない、食べられないというのも続いて、やる気もでなくなって、朝もしんどくって、最近ときどき、遅刻したり、早退したりして、職場の上司から怒られてしまって。

知人：ううん。それはつらいね。



女性：それで、最近悩んでいるんだ。

知人：本当に大変だったんだね。眠れないし、食べられないし、それに気分も落ち込むみたいだし、だいぶ調子崩しているんじゃない？

女性：そうかも…

知人：ううん。だいぶ調子悪いし、ストレスもあって、もうずっと調子悪いんでしょ。それに眠れないみたいだし。

女性：ほんとにそうだね。

知人：ううん、お医者さんに行ってみた方がいいんじゃないかなあ。きっといろいろと調子悪いところも調べてくれるし、治療もしてくれるだろうし。

女性：ううん。ううん。

知人：ううん。きっといろいろアドバイスもくれるし、一人で悩んでいるよりも安心できるんじゃない。



りはあ  
さる  
安心を与える  
(あんしん、情報を与える)

女性：ううん。でも、行くのは不安だなあ。

知人：ううん。大丈夫だよ。心配だったら私も時間合わせて一緒に行くし。ほかに、保健所や保健センターで健康相談っていうのもやってるから、一度そういうところに行ってみるのも手だよね。

女性：ううん。ううん。



りはあ  
さる  
地域の相談機関のサポート  
を得るよう勧める  
(サポートを得るよう勧める)

知人：いいんだって。きっと相談にいってみたら、うつや身体の病気、仕事についての相談ものってくれるし。まずは一緒に行ってみよう。

女性：行ってみようかな

知人：それとあまり無理しない方がいいよ。ゆっくり休む時間も取った方がいいと思うよ。

女性：そうだね。

